

令和7年 **6**月の**優しさ**通信



脳内免疫タンパク質なくせば…アルツハイマー病改善

京大が研究、新治療法に道

*脳内の免疫機能を調整するタンパク質がなくなると、アルツハイマー病の原因物質が減少して認知機能が改善すると、京都大などの研究グループが発表しました。

*アルツハイマー病は認知症の大部分を占め、脳内にアミロイドベータと呼ばれるタンパク質が蓄積し、神経細胞が破壊されることで発症します。

(2025年5月8日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



駅ホームドア 1割どまり

視覚障がい者の転落防止 途上 国交省 歩行訓練計画を策定

*視覚障がい者の駅ホームからの転落事故は、2014年度からの10年間で計611件。 *このうち車両と接触したケースは20件。

*全国の駅でホームドアが整備されているのは1129駅の2647か所(2023年度末時点)と1割程度。

*導入には1駅あたり数億~十数億円のコストがかかります。

*視覚に障害がある人の36%が駅ホームから転落した経験があります。

*全体の半数近くがホームでの歩行訓練を受けたことはありません。

*国交省は、歩行訓練プログラムの策定を進めます。

*白杖を使った歩き方などを指導している歩行訓練士は全国に約200人。

(2025年5月8日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



ヤングケアラー指針 「学校にない」7割

小中高の教員300人調査

*大人に代わり日常的に家族の介護や家事を担うヤングケアラーに関し、統一的な対応指針が学校にあったかどうかについて、「なかった」との回答は71.2%。

*ヤングケアラーに関する研修を受けた教員は22.3%。

(2025年5月19日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)